「米沢スポーツ・ビレッジ」推進会議の開催について

米沢スポーツ・ビレッジ推進会議
代表者　種村信次（米沢信用金庫理事長）
発起人　簗川勇二（南原地区委員会長）
淀川泰正（ＮＰＯ法人夢創工房理事長）
佐藤　攻（米沢地区サッカー協会会長）

初夏の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、２１世紀は１億総スポーツ時代と言われ、本市においても「生涯スポーツの振興」や「地域総合型スポーツクラブ」の育成など、時代に対応した諸施策を実施しておりますが、「芝生のグラウンド」が無いことなど施設面では十分とはいえない実情にあります。

今後の施設整備の中核としては、多目的にも活用できしかも維持管理費が低廉であり、雪国である米沢市の実情をも考慮すると、全国的に急激に普及している「人工芝生のサッカーグラウンド」が最適であると思います。

また、「人工芝生のサッカーグラウンド」の早期建設については、サッカー関係者のみならず多くのスポーツ愛好者からも熱望されている現状にあります。

市民が、安全・安心に何時でもスポーツを楽しむ事ができ、ひいてはスポーツイベントの誘致を通じて地域の活性化や産業・観光の振興につながる１つの提案として、地域の資源を有機的に連携活用する「米沢スポーツ・ビレッジ」建設に向けた推進会議を開催することといたしました。

つきましては、時節柄ご多忙中とは存じますが、市民、行政機関に芝グランドの建設推進をアピールする絶好の機会となりますので、是非多くの皆様にご出席を賜りますようご案内申し上げます。

平成１９年６月吉日

記

１　日時　平成１９年６月１８日（月）午後７時３０分開会　　（受付７時）
２　場所　アクティー米沢大会議室
３　内容　（１）基調講演
『モンテディオ山形の挑戦！』
（社）山形県スポーツ振興２１世紀協会
常務理事　新藤一晴　氏
（２）米沢スポーツ・ビレッジ構想の提案
（３）整備促進に向けたキックオフ宣言
※　各団体３名以上の出席をお願いいたします
※　問合せ　推進会議事務局長　宮下　守　（南原スポーツ少年団長）
（携帯）090-2029－6302